

# デザインのなかに 空力性能をインテグレート。

ダイナミクス性能と燃費の両立をめざして、レーシングカー開発に使用されるHondaの研究施設HRD Sakuraの風洞でコンパクトSUVトップクラスの空力性能を徹底追求。性能向上のためにエアロパーツを付加するのではなく、デザインの中に機能をインテグレート。シンプルで美しいデザインを守りながら、空力性能を磨き上げました。

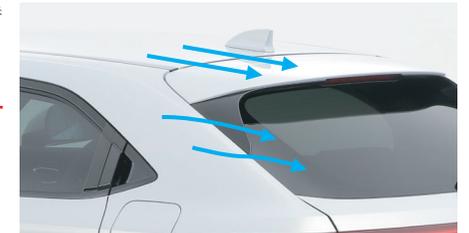
●エアカーテンスリット



フロントバンパーから取り込んだ空気で前輪側面の乱れを抑制。

リアウインドウ横の空気の巻き込みを抑制。

●リアサイドスポイラー



●サイドシル後端リップ



サイドシル後端をリップ形状とすることで、空気を整流し、後輪側面の乱れを抑制。

シンプルなディフューザー形状を追加し、空気の巻き込みを抑制。

●リアコンビネーションランプ形状

